様式第３号（第１２条関係）

会　　議　　録

会　議　の　名　称	令和６年度第４回吉川市水道運営委員会
開　催　日　時	令和７年３月２４日（月）　午後２時００分から 午後３時３０分まで
開　催　場　所	吉川市役所３０４・３０５会議室
出席委員（者）氏名	（市議会）戸田馨委員 （使用者）飯塚貴利会長、阿部照義委員、中島眞由美委員、 番場勇貴委員、平塚史子委員、山﨑成一委員 （有識者）宇野二朗副会長、木暮昭彦委員
欠席委員（者）氏名	大泉將平委員、富岡透委員、邨田茂委員
（事務局） 担当課職員職氏名	吉川市長　中原恵人 都市建設部長　荒川泰弘 水道課長兼水道技術管理者　秋谷裕司 庶務担当主査　山﨑真由美、施設担当主査　松本謙一 庶務担当　遠山美南海、野澤文彌
会議次第と会議の公開又は非公開の別	【次第】 １　開　会 ２　会長あいさつ ３　市長あいさつ ４　議　事 (1) 吉川市水道ビジョン（経営戦略）の改定について (2) その他 ５　閉　会 【公開・非公開】公開
非公開の理由 （会議を非公開にした場合）	
傍　聴　者　の　数	０名

会議資料の名称	吉川市水道ビジョン（経営戦略）の改定について 吉川市水道運営委員会名簿 令和７年度吉川市水道運営委員会会議開催予定表
会議録の作成方法	□録音機器を使用した全文記録 ■録音機器を使用した要点記録 □要点記録
会議録確認指定者	中島眞由美委員、山﨑成一委員
その他の必要事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）

事務局	１　開会 会議は公開となることを報告する。
会長	２　会長あいさつ
市長	３　市長あいさつ
事務局	運営委員会定員１２名のうち９名が出席し会議は成立､傍聴者がいないことを報告。 会議資料、次第、資料一覧、令和７年度会議予定表、委員名簿を確認。 議事進行を飯塚会長に依頼。
会長	４　議事 会議録について､録音機器を用いた要点記録とし､中島委員と山﨑委員を署名委員に指名する。
事務局	(1) 吉川市水道ビジョン（経営戦略）の改定についてに基づき、説明。 【意見・質疑等】
木暮委員	プロポーザル方式の包括委託が令和７年度で終了するが､次期の内容は､現在と変更点はあるか。
事務局	現在と同様の内容を考えている。

宇野副会長	ダウンサイジングによるコスト削減6,400万円について詳しく説明をお願いする。
事　務　局	石綿管の更新が主なものであるが、現在と同等の管径で積算後、使用水量の減少を考慮のうえ適切な管径や材質を見直したことから、コスト削減となった。
山﨑委員	管の材質の見直しは、口径100㎜以上の実績はあるか。
事　務　局	口径150㎜までの実績はあるが、200㎜以上の場合、特殊なもののため工事費が割高になることから、今後の動向を見ながら対応していく。 引き続き、吉川市水道ビジョン（経営戦略）の改定についてに基づき、説明。 【意見・質疑等】
宇野副会長	管路更新は何年で更新する計画でいるか。更新時期を前倒ししない限り管路更新率に変化はないと考える。また、投資額は計画以外で、前倒しが必要なものがあるのか。
事　務　局	計画では、耐震性のある管は80年、耐震性のない管は60年や40年としている。喫緊の課題として、耐用年数を超過する石綿管の更新が必要なため、更新率に大きな変化はないが、投資額については、計画どおりで進めていく。
山﨑委員	今後の管路更新費用はどうか。
事　務　局	今後も資材や人件費等が上昇すると見込んでいる。 引き続き、吉川市水道ビジョン（経営戦略）の改定についてに基づき、説明。 【意見・質疑等】
山﨑委員	料金収入の推計グラフでは、今後料金収入が増加するので、将来の値上げが必要ないと読み取れるがどうか。
事　務　局	石綿管更新後も、耐震性の劣る管の更新に伴う費用や料金算定要領における資産維持費を見込んだ料金設定としているが、５年ごと見直しにより改定率の減少や改定時期の変更が生ずることも考えられる。

	引き続き、吉川市水道ビジョン（経営戦略）の改定についてに基づき、説明。 【意見・質疑等】
山﨑委員	近隣の団体は、地下水を利用しているのか。
事　務　局	地下水の利用はあるが、１割から２割程度である。
	引き続き、吉川市水道ビジョン（経営戦略）の改定についてに基づき、説明。 【意見・質疑等】
山﨑委員	県水の直圧について伺いたい。
事　務　局	ポンプで圧力をかけずに送水でき、電気代の削減に繋がるが、県でも他団体における検証を行っているところである。今後の状況を注視する。
	引き続き、吉川市水道ビジョン（経営戦略）の改定についてに基づき、説明。 【意見・質疑等】
木暮委員	料金改定後の市民等の反応はどうか。
事　務　局	検針後に問い合わせはあったが、値上げの理由について説明し、了承いただいている。
平塚委員	下水道も値上げしているのか。
事　務　局	水道のみで、下水道は値上げをしていない。
	(2)その他について 特になし 【意見・質疑等】
木暮委員	今後の更新も踏まえて、工事の発注方法等についても、様々な手法を検討してもらいたい。
	（議事を終了し、会長が議長の任を解かれる。）

	6　閉会 以上で終了。

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和７年４月３日

署名委員　　山﨑　成一（自署）　　署名委員　　中島眞由美（自署）